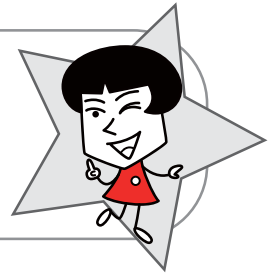


本時のねらいと展開
「アナタモワタシモハーモニー」

時々迷々
ときどきまよまよ



1. 本時のねらい

セージとヒサコの気持ちの交流を考えることを通して、友だちと互いに理解し、信頼し、助け合おうとする態度を養う。

2. 本時の展開

学習活動	指導上の留意点
1. 「アナタモワタシモハーモニー」を視聴して話し合う。	
発問①「セージは、ヒサコが勝手に老人会で歌うことを引き受けたことを知った時、怒りました。セージとヒサコのどちらが悪いと思いますか」	
<ul style="list-style-type: none"> ・セージ：長い間、二人で一緒に歌ってきたのだから、ヒサコの希望を聞いてあげてもよい。 ・ヒサコ：断ることになっていたのに勝手に引き受けたのは悪い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・セージとヒサコ、それぞれの立場に立って考えさせる。
発問②「迷々がセージとヒサコに言った『しがらみに負けたね』『ゆうわくに負けたね』というのは、それぞれどういう意味でしょう」	
<ul style="list-style-type: none"> ・セージは、ヒサコとの友情よりも、他の友だちに悪く思われたくないという自分の気持ちを優先した。 ・ヒサコは、みんなに知られたくないというセージの気持ちよりも、みんなの前で歌いたいという自分の気持ちを優先した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・セージもヒサコも、相手の気持ちよりも自分の気持ちを優先したことを理解させる。
発問③「セージは、公民館の2階で一人で歌おうとするヒサコを見て、どんなことを考えたでしょう」	
<ul style="list-style-type: none"> ・ヒサコが一人で歌うのはかわいそうだから、一緒に歌ってあげようかな。 ・ヒサコと二人で歌っていたことをみんなに知られたら恥ずかしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに書かせる。 ・一人で歌おうとするヒサコを見て、迷うセージの気持ちに共感させる。 ・なぜ、セージはヒサコと一緒に歌うことを選んだのかも考えさせる。
2. 迷いながらも友だちを助けたことや 助けられなかったことを振り返る。	
発問④「自分が困るとわかっていても友だちを助けたことはありますか。また、友だちを助けなければと思いながらも、自分を守るために友だちを助けられなかったことはありますか」	
<ul style="list-style-type: none"> ・遠足のグループ決めの時、〇〇さんが一人ぼっちだったので、他の友だちから嫌われてもいいと思い、〇〇さんをグループに入れてあげた。 ・同じクラスの友だちが上級生にいじめられていてかわいそうだと思ったけど、上級生が恐くて何もできなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに書かせる。 ・うまくいった体験とうまくいかなかった体験を両方出させて、その時の気持ちも発表させる。